

# さわやか通信

令和4年10月1日発行

No.26

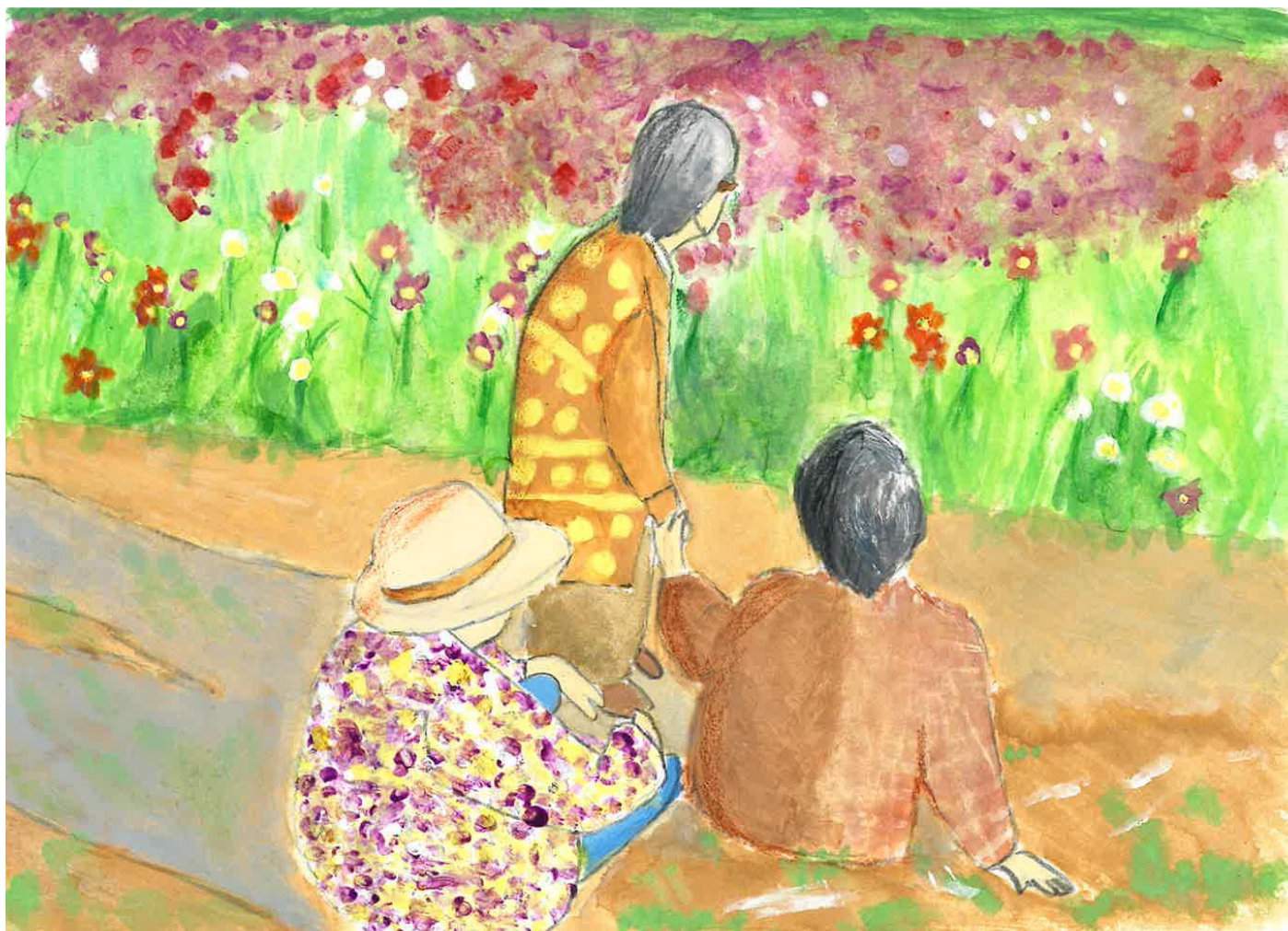
## 株式会社ウェルフェアネット

会社設立 平成12年12月  
代表者 代表取締役 平山正明  
事業内容 福祉事業全般 筑紫地区を中心に  
グループホーム 小規模多機能型居宅  
介護施設の運営を主たる事業としている  
基本理念 住み慣れた地域で安心して健やかに暮ら  
せる老後をお手伝いします  
基本方針 利用者おひとりおひとり、その人らしい  
生活に日々「寄りそう」

あ  
る  
が  
ま  
ま  
だ  
楽  
し  
い  
ゆ  
つ  
た  
り  
と

さわやかテラス春日

利用者 Aさん



絵 種子島 こなつ

## 【よみとき〜心の成長〜】



「よみとき」は、毎年全事業所のスタッフが家訓『あるがままに 楽しく ゆったりと』を体現するために「スタッフの心得」について、日頃を振り返り様々な場面をグループで話し合いながら、心得に沿った行動であるかを「よみとき」意見交換するものです。

今年4年ぶりに「スタッフの心得」を改訂し全体研修会において、社員・パート120名がZoomを使い3か月間かけ「よみとき」を行いました。筑紫野市・大野城市・春日市に4つのグループホーム・3つの小規模多機能型居宅介護施設で勤務し日頃一緒に働いていないスタッフ同士が、3〜4名ずつのグループで意見交換をしました。

スタッフの心得が軸となり、共通した話しができることで、「入浴を断られていたが、相手の立場に立てば浴室に来ていただけたい歩を喜び感謝する。」「自分の家だったらどうかと考える。」「何年勤務していても慌てる、だけど助けてくれるスタッフがいる。」「テラスも憩いの家の話しも聞けて感じ方の発見があった。」など有意義な時間になっています。こうした時間が日々のモチベーションに繋がります。研修が終わる頃には固かった表情も和らぎ、互いに労い合うようになっています。

スタッフの心得には、日々のケアが入居者・利用者の生活に繋がっているのか。言葉遣いひとつとっても、声のトーンやタイミングが心地よいと思ってもらえているのか。慌ただしさを伝えていないか。無理強いをしたり、抑制につながり行動になっていないか等を常に考え、行動に繋げる努力をすることになっています。そうした教育と行動がスタッフの心の成長につながり人間性を高めるのだと思います。

スタッフの心得を改定した内容の中に、「来られた方に対して膝をつきおじぎをしてお見送りをする」ということも書いています。これまでは、先に入職したスタッフの動きを見習いながら行動していましたが、スタッフの心得に入れたことでひとりひとりが考えることができるようになります。

最初に入居したハツエさんが教えてくれました。「二度と会えないかもしれないと思つて見送らないかん。戦争で送り出す時に姿が見えなくなるまで見送つたよ。無事でありませうよ」と思わないかん。」と言われました。心得の全てにこれまで出会った入居者・利用者の皆さんからいただいた教えが詰まっています。

今後も継続して「よみとき」を行う予定にしています。

(さわやかテラス・さわやか憩いの家二日 統括責任者 田中 順子)

## 【非常災害対策計画・BCP策定】

令和3年度から災害や感染症など有事の際に入居者、利用者の方々の命を守ることや生活が継続できるための計画(BCP)を各事業所のメンバーで月に2回話し合い、作成をしてみました。

1年間かけて、各事業所の実情も考えながら原案を作ることができ、今年度は作成した原案を元に訓練や実際に計画に沿って行動しながら、内容を細かく修正し、さわやかテラス・さわやか憩いの家それぞれの事業所に合わせた非常災害対策計画が完成できるよう取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症や警固断層による直下型地震にあつても事業所や入居者、利用者の方々が被災後もできるだけ被災前と変わらず、安心して生活を送っていただけのような様々な状況を考えてながら、日頃からの訓練や防災意識を高めていきたいと思えます。事業所で災害に備えると、ともに熊本の誠心会と結んでいるCRJ(災害時広域相互支援協定)でもお互いに有事の際、助け合えるよう引き続き取り組んでいきたいと思えます。

(さわやかテラス大野城中央)

原田 寛史



## 【セラピューティック・ケアの実践】

2016年から、セラピューティック・ケアに取り組んでいます。最近では、体調に変化がある方や入居して間もない方、家から心配事を抱えてこられた方にはセラピストが声をかけ、すすんで施術する場面が増えてきました。特にセラピストが活躍するのは、みどり期に入られた方に施術する場面です。ベッド上での時間が長くなると、体が緊張したりストレスを感じたりするため、全身をマッサージすると緊張が緩んだりします。お亡くなりになってマッサージをしなから「お疲れ様でした。」「いいお顔ですね。」「いいながら感謝をこめてさせていただきますね。」とつぶやいて、穏やかな表情で眠りにつかれているようです。

先日施設セラピストにアンケートをとりましたが「施術している自分も手の温もりで心地よくなり、癒されています。」「マッサージしていると、どんな人生を送られてきたのだろうかと考えることができ。」「亡くなられてもゆつくり時間を使って施術し、感謝の思いを伝えることができる。」「などの回答がありました。

今後もセラピストの活躍に期待したいと思います。

(さわやかテラス春日・さわやか憩いの家春日 平原 由香)



なれたセラピ  
亡くなれ、セ  
に、ユーティ  
後、ク術中

## 【大牟田市認知症

### コーディネーター養成研修

令和4年7月10日より、大牟田市認知症養成研修の20期生として研修を受講しています。2年間かけて受講するこの研修はデンマークをモデルに、認知症ケアや認知症になっても誰もが安心して暮らせるまちづくりの牽引役を育成するための大牟田市独自の人材育成プログラムです。

大牟田市では「認知症になっても誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちであり、思いやりにあふれ誰もが生き生きと暮らせるまちを目標とする」という市長宣言が平成14年に掲げられており、以降認知症コーディネーター養成研修や物忘れ予防・相談検診、ほっとあしんネットワーク模擬訓練や小中学校の絵本教室など様々な認知症ケアの取り組みが成されています。

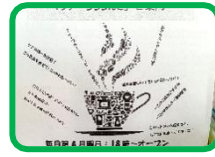
2年間の研修で学びを深め、これからの地域づくりに繋げたいと思います。

(さわやかテラス二日市 大塚 裕輔)



## 【ケアーららんど】

福岡県高齢者グループホーム協議会では、グループホームケアを語り合う「ケアーららんど」が毎月第4月曜日にリモートで開催されています。日頃のグループホームのケアについて、深く語り合う「場」をつくろうと応援企画されたそうです。コロナ禍であつても工夫しながら入居者の方と季節を感じる行事をしたり、普段感じていることを語り合ったりいい機会になっています。



「ケアーららんど」チラシ

## 【小規模多機能実践交流会】

全国小規模多機能居宅介護事業者連絡会において、8月25日、オンラインで交流会が開催されました。北海道から沖縄まで100名の参加がありました。実践報告で生活支援体制整備事業を行政とすすめながら、住民主体で動いている事業所や、最期までご本人の意思を尊重し、みとりをされていた事業所の話しを聞くことができました。なかなか

全国の皆さんと顔を合わせる機会がないので、また頑張ろうという気持ちになりました。



## 【やさしいケアを考える会】

さわやかテラス・さわやか憩いの家では働き手の人材不足が課題になっています。スタッフの平均年齢が上がってきている中、移乗移動時の動作で腰痛に悩んでいるスタッフが増えている現状です。

この状況は、我々だけではなく、全国の福祉施設も頭を悩ませています。そうした状況に国の指針としてーT化、介護ロボットをすすめています。これまで大切にしてきた、家訓「あるがままに 楽しく ゆったりと」を軸に入居者・利用者中心のケアと、安心して身体を任せることができる介護ロボットの検討するために、チームでやさしいケアを考える委員会を設立しています。今後、チームで福祉用具や介護ロボットを体験しながら、よりよいケアに繋がるよう検討していきます。

(さわやかテラス春日 長野 太一)



## 【認知症介護研究・研修 東京センター】

日本には認知症の介護研究・研修センターが東京・愛知・仙台の3ヶ所にあり、福岡は東京センターが研修先になっています。6年前には山城裕美が研修を修了しています。

その東京センターから日頃、認知症の症状に対してさわやかテラス・さわやか憩いの家のケアがどのようになされているのか、入居者・利用者の意思決定支援について聞き取りしたいとのことで、研究主幹の月井直哉さんが7月14日に来られました。ケアの指針やスタッフ教育について意見交換をし、視点や教育プログラムについても話しを聞くことができ、有意義な時間を過ごしました。

その研修センターに8月22日から、平原由香が学びに行っています。ひとまわり大きく成長して帰ってくると思います。

(さわやかテラス・さわやか憩いの家二日市 田中 順子)



中央 月井さん 左 光武  
右 平原 現在センターで修行

## 【感染症から見たもの】

7月下旬からさわやかテラス大野城でコロナウイルスによる感染症が発生しました。感染症の拡大を抑えるためにBCPを発動し、全事業所でコロナウイルスの収束に向けて取り組みました。

BCPの発動で入居者の対応やゾーニング、感染拡大の防止に努め、他の事業所が必要物品や応援スタッフの派遣などそれぞれがコロナウイルス収束に向けて計画的に行動することができました。

3週間の間、防護服に身を包み過酷な環境の中、体調が刻々と変わる方の対応やスタッフも感染していき、収束するまでの先の見えない感染症対応が行われていました。感染の状況によってはゾーニングの設定の難しさや認知症を患われている方に対するの感染症対応の難しさもありました。

今回取り組んだことをこれからのBCP計画に活かしていきたいと思えます。

(さわやかテラス大野城中央 原田 寛史)



さわやかテラスに入社して9年目。福祉系の大学で介護を学んだが、在学中に格闘技のプライベートセンスを取得する。就職するか、アルバイトしながら格闘技に集中する生活を送っていた。アルバイトしながら格闘技に集中する生活を送っていた。料理は出さなくても大丈夫、失敗もお年寄りとの関係を築く良い機会だから」というお話しを聞いて、自分にもできるかなと思いついた。いざやってみると、調味料の種類も分からず入社して初めての料理を見事に焦がすところから始まり、いろんなことが目まぐるしく大変な日々だった。

練習に打ち込む時間が減っていき、格闘技の方ではなかなか結果が出せずにいることが少ずつストレスになっていた。お年寄りとの関わりの中で、つい先ほどまで楽しくお話しされていたのに急に体調を崩されその後お会いできずに天国に行かれる方もおられ、みとりなども経験し、今出来ることを出来るうちに全力で取り組むたいと思うようになった。

格闘技でようやく芽が出てきた一方で、それに従い対戦相手も強い相手を組まれる事が増えてきた。もつと自分も格闘技に集中したほうが良いのかと思うこともあったが、格闘技と介護職を両立しているからこそ思うこともある。格闘技に興味がなさそうなお年寄りでも、張り切つて応援していただく姿を見ると、試合に出て勝つこと、活躍することが、周りの方への恩返しになると思うと、より強い気持ちで闘うことができる。介護職と格闘家と二束のわらじを履

きながら夢を追いかける私を応援してくれる皆さんに感謝し、今後取り組んでいきたい。

(さわやか憩いの家春日 結城 大樹)

【お風呂の改修工事】

県の空間整備計画の中から、補助を受けてお風呂の改修工事を行いました。



編集後記

セラピューティックケアの施設セラピスト資格を取得して間もない頃、初めは緊張してぎこちなかったが、深呼吸して施術を行っていくと、「そこを撫でると気持ちが良いね」と優しい言葉をいただいた。時には「あなた整形外科のお兄ちゃんやる？マッサージュに来たど？嬉しい」と言われるようになった。回数を重ねる毎にその方にあつた施術を臨機応変に行うことで、入居者の方にも「あなたのおかげよ。あなたは気が優しいね」などありがたい言葉をいただけるようになった。セラピューティックの施術中は気持ち穏やかにいられるのか、心地よさそうな表情を見せて下さる。セラピューティックを通して入居者ひとり一人の表情から言葉にできない思いをくみ取ってきたい。セラピューティックのスキルアップ研修でみとりの方や寝たきりの方への施術の仕方も学んだ。これからも積極的に取り組み、入居者の方に喜んで頂けるように少しずつ癒しの場を作っていく。

(さわやかテラス春日 龍 泰斗)

(広報担当 田中順子・宮内幸・園田真澄・龍泰斗・種子島(なつ))

ウェルフェアネット令和4年度の活動

- 社外研修・セミナー参加
  - 日本認知症ケア学会
  - 日本ホスピス・在宅ケア研究会
  - デンマーク研修・台湾研修
  - 日本セラピューティックケア協会
  - 全国小規模多機能居宅介護事業者連絡会九州地区での各種研修
  - 他事業所との合同研修
- 各団体との関わり
  - 福岡県高齢者グループホーム協議会
  - 筑紫地区やさしい福祉結の会
  - 日本介護福祉士会
  - 福岡県介護福祉士会
  - 筑紫地区小規模多機能連絡協議会
  - 大牟田市介護サービス事業者協議会
- 地域との関わり
  - 各地域の自治会・育成会・老人会等
  - 地域の保育園・小学校
  - 民生委員・福祉委員
  - 各地区の地域包括支援センター
  - 筑紫野市介護を考える家族の会
  - 春日市介護をかかえる家族の会「ひだまりの会」
- 相談会や講座開催に積極的に協力
  - 認知症サポーター養成講座
  - 社外実習生の受け入れ
  - 公民館活動との連携
  - 災害広域相互協定の推進

筑紫野市

グループホーム  
**さわやかテラス 二日市**  
〒818-0067 筑紫野市俗明院1丁目13番5号  
TEL 092-918-0045 FAX 092-918-0255

小規模多機能型居宅介護施設  
**さわやか憩いの家 二日市**  
〒818-0067 筑紫野市俗明院1丁目13番5号  
TEL 092-918-3830 FAX 092-918-0255

大野城市

グループホーム  
**さわやかテラス 大野城**  
〒816-0971 大野城市牛頭4丁目5-29  
TEL 092-513-7511 FAX 092-513-7512

グループホーム  
**さわやかテラス 大野城中央**  
〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号  
TEL 092-501-0352 FAX 092-501-0323

小規模多機能型居宅介護施設  
**さわやか憩いの家 大野城中央**  
〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号  
TEL 092-501-0322 FAX 092-501-0323

春日市

グループホーム  
**さわやかテラス 春日**  
〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地  
TEL 092-588-3307 FAX 092-588-3308

小規模多機能型居宅介護施設  
**さわやか憩いの家 春日**  
〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地  
TEL 092-588-3531 FAX 092-588-3308

**株式会社ウェルフェアネット本社**  
〒816-0864 春日市須玖北4丁目10番405  
TEL 092-582-0757 FAX 092-582-0847



検索してね！

検索 さわやかテラス